

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	統合計算化学システムライセンスの更新 1式	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社菱化システム	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年3月1日	
	提案書等〆切 2013年3月18日	
	開札 2013年3月22日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成25年度GEMS/Waterベースラインモニタリング補助業務(試料の採取及び現地高頻度調査)	
契約締結日	平成25年4月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人自然公園財団	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年4月10日	
	提案書等〆切 2013年4月24日	
	開札 2013年4月30日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成25年度化学物質環境リスク初期評価補助業務	
契約締結日	平成25年6月7日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年5月15日	
	提案書等〆切 2013年6月3日	
	開札 2013年6月7日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	4	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	富士北麓フラックス観測サイト保守管理等業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	扶桑興業株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月22日	
	提案書等〆切 2013年3月8日	
	開札 2013年3月14日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	5	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	化学物質管理区域内の汚染検査及び管理区域からの排出物の汚染検査業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社環境研究センター	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月22日	
	提案書等〆切 2013年3月8日	
	開札 2013年3月15日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	6	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成25年度GOSAT研究用計算設備運用業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	新日鉄住金ソリューションズ株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月22日	
	提案書等〆切 2013年3月8日	
	開札 2013年3月15日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書ダウンロード者に入札不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	7	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	気象モニター装置等運転管理業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人茨城県薬剤師検査センター	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年3月8日	
	提案書等〆切 2013年3月22日	
	開札 2013年3月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	8	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	自動免疫測定システム1式 賃貸借	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日立キャピタル株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月22日	
	提案書等〆切 2013年3月7日	
	開札 2013年3月14日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	9	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価落札方式)	
契約の件名及び数量	平成25年度温暖化影響評価・適応策検討のためのモデル開発・改良・実行支援業務	
契約締結日	平成25年5月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	みずほ情報総研株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年4月26日	
	提案書等〆切 2013年5月17日	
	開札 2013年5月31日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	10	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	海外環境情報収集業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人環境情報センター	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月26日	
	提案書等〆切 2013年3月13日	
	開札 2013年3月19日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書ダウンロード者に入札不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	11	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	小動物ナノ粒子曝露実験施設運転維持管理業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社堀場製作所	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年3月1日	
	開札 2013年3月22日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は十分に実施されており、業務内容の特性上、履行可能な者が限定されざるを得ないために一者応札もやむを得ないと考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	12	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	環境生物保存棟生物培養株保存業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年3月8日	
	提案書等〆切 2013年3月25日	
	開札 2013年3月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は十分に実施されており、業務内容の特性上、履行可能な者が限定されざるを得ないために一者応札もやむを得ないと考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	13	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	定期船舶を利用した大気海洋間ガス交換観測及び試料採取業務 1式	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月8日	
	提案書等〆切 2013年2月25日	
	開札 2013年2月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は十分に実施されており、業務内容の特性上、履行可能な者が限定されざるを得ないために一者応札もやむを得ないと考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	14	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	地上モニタリングステーション保守管理・観測補助業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月8日	
	提案書等〆切 2013年2月25日	
	開札 2013年2月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は十分に実施されており、業務内容の特性上、履行可能な者が限定されざるを得ないために一者応札もやむを得ないと考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	15	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	航空機を利用したシベリア上空大気試料採取業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月8日	
	提案書等〆切 2013年2月25日	
	開札 2013年2月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は十分に実施されており、業務内容の特性上、履行可能な者が限定されざるを得ないために一者応札もやむを得ないと考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	16	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	シベリアにおけるタワーを用いた温室効果気体観測システムの維持・管理業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年3月8日	
	提案書等〆切 2013年3月25日	
	開札 2013年3月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は十分に実施されており、業務内容の特性上、履行可能な者が限定されざるを得ないために一者応札もやむを得ないと考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	17	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	TRANS FUTURE 1号による大気観測支援業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年3月8日	
	提案書等〆切 2013年3月25日	
	開札 2013年3月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は十分に実施されており、業務内容の特性上、履行可能な者が限定されざるを得ないために一者応札もやむを得ないと考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	18	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	アジア・オセアニア航路での大気観測支援業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年3月8日	
	提案書等〆切 2013年3月25日	
	開札 2013年3月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は十分に実施されており、業務内容の特性上、履行可能な者が限定されざるを得ないために一者応札もやむを得ないと考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	19	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	大気モニター棟設置機器保守業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	グリーンブルー株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年3月1日	
	提案書等〆切 2013年3月15日	
	開札 2013年3月21日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は十分に実施されており、業務内容の特性上、履行可能な者が限定されざるを得ないために一者応札もやむを得ないと考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	20	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	小動物ナノ粒子曝露実験施設定期点検(ガス・希釈)	
契約締結日	平成25年7月4日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社堀場製作所	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年6月6日	
	提案書等〆切 2013年6月27日	
	開札 2013年7月4日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は十分に実施されており、業務内容の特性上、履行可能な者が限定されざるを得ないために一者応札もやむを得ないと考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	21	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	生態系研究フィールド管理業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社川上農場	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年3月1日	
	提案書等〆切 2013年3月18日	
	開札 2013年3月22日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	22	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	バイオ・エコエンジニアリング研究施設管理業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般財団法人地球・人間環境フォーラム	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月27日	
	提案書等〆切 2013年3月13日	
	開札 2013年3月19日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	23	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	バイオ・エコエンジニアリング研究施設自動制御システム保守点検業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	廣澤電機工業株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月28日	
	提案書等〆切 2013年3月13日	
	開札 2013年3月19日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	24	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	バイオ・エコエンジニアリング研究施設設備機器保守点検業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	東洋プラント工業株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月28日	
	提案書等〆切 2013年3月13日	
	開札 2013年3月19日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書ダウンロード者に入札不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	25	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	電気・機械設備運転管理業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社裕生	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月8日	
	提案書等〆切 2013年2月22日	
	開札 2013年2月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書ダウンロード者に入札不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は十分に実施されており、業務内容の特性上、履行可能な者が限定されざるを得ないために一者応札もやむを得ないと考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	26	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	環境展望台等に係る運用支援業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	三菱スペース・ソフトウェア株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月26日	
	提案書等〆切 2013年3月13日	
	開札 2013年3月19日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	27	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	日本の成人男女の東日本大震災と環境問題認知変化に関する調査業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	一般社団法人中央調査社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年3月8日	
	提案書等〆切 2013年3月25日	
	開札 2013年3月28日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	28	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	宇多川流域における放射性セシウム動態計測業務	
契約締結日	平成25年4月10日	
契約の相手方の商号又は名称等	応用地質株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年4月10日	
	提案書等〆切 2013年4月24日	
	開札 2013年4月30日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	29	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成25年度SYNAPT質量分析システム(ウォータズコーポレーション社製MALDI SYNAPT G2)及び周辺機器保守業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	アドバンテック東洋株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月22日	
	提案書等〆切 2013年3月7日	
	開札 2013年3月15日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	30	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成25年度独立行政法人国立環境研究所各種損害保険(除く財産保険)	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本興亜損害保険株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月8日	
	提案書等〆切 2013年2月26日	
	開札 2013年3月7日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	31	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成25年度化学物質の健康リスク初期評価に係る補助業務	
契約締結日	平成25年6月7日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本エヌ・ユー・エス株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年5月15日	
	提案書等〆切 2013年6月3日	
	開札 2013年6月7日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	32	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	自動細胞分離装置JSANデスクトップセルソーター(ベイバイオサイエンス社製)保守業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	理科研株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年3月7日	
	提案書等〆切 2013年3月22日	
	開札 2013年3月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	33	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	遺伝子解析装置(Applied Biosystems社製3130)保守業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	理科研株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年3月7日	
	提案書等〆切 2013年3月22日	
	開札 2013年3月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	34	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	多項目水質計1式 賃貸借	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	環境システム株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月22日	
	提案書等〆切 2013年3月7日	
	開札 2013年3月15日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	35	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	海洋生物飼育水槽二酸化炭素濃度制御装置2式 賃貸借	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	紀本電子工業株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月22日	
	提案書等〆切 2013年3月7日	
	開札 2013年3月14日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	36	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	環境情報の横断検索システムに係る保守及び運用支援業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	クワンタム・テクノロジー株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月26日	
	提案書等〆切 2013年3月13日	
	開札 2013年3月19日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	37	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	東京湾における環境の変化、特に放射性核種の動態と底棲魚介類群集の動向に関するモニタリング業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本エヌ・ユー・エス株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年3月8日	
	提案書等〆切 2013年3月25日	
	開札 2013年3月29日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	38	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	河川水文水質自動連続観測システム1式 賃貸借	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	日科機バイオス株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年3月8日	
	提案書等〆切 2013年3月22日	
	開札 2013年3月27日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	39	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	福島県沿岸及び沖合における放射性核種による汚染並びに潜在的生物影響の評価に関する調査研究に係る試料採取業務	
契約締結日	平成25年5月31日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本エヌ・ユー・エス株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年5月10日	
	提案書等〆切 2013年5月24日	
	開札 2013年5月31日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書ダウンロード者に入札不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	40	
入札及び契約方式	一般競争入札(政府調達)	
契約の件名及び数量	平成25年度子どもの健康と環境に関する全国調査データ管理システムの運用及びソフトウェア改修保守等業務	
契約締結日	平成25年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	富士通株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年2月15日	
	入札 2013年3月28日 開札 2013年3月29日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は十分に実施されており、業務内容の特性上、履行可能な者が限定されざるを得ないために一者応札もやむを得ないとする。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	41	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	領域規模化学輸送モデルを用いたオゾン及びPM2.5前駆物質の排出量変化に対する感度計算業務	
契約締結日	平成25年8月8日	
契約の相手方の商号又は名称等	日本エヌ・ユー・エス株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年7月17日	
	提案書等〆切 2013年8月1日	
	開札 2013年8月8日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	42	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	針刺防止機構付翼付採血セット	
契約締結日	平成25年8月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	理科研株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年7月10日	
	提案書等〆切 2013年7月24日	
	開札 2013年8月1日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	43	
入札及び契約方式	一般競争入札(総合評価落札方式)	
契約の件名及び数量	平成25年度AIM/Impact[Policy]改良のためのプログラム作成に関する技術的支援業務	
契約締結日	平成25年9月17日	
契約の相手方の商号又は名称等	みずほ情報総研株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年8月16日	
	提案書等〆切 2013年8月28日	
	開札 2013年9月17日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書ダウンロード者に入札不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は実施されているが、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に改善の余地があると考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
案件に応じ、入札公告の周知拡大、業務準備期間の十分な確保に努める。また、入札方法の多様化について検討を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	44	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	温室効果ガス観測技術衛星観測データの検証及び地上設置高分解能フーリエ変換分光計の検証のための航空機観測業務	
契約締結日	平成25年9月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	ダイヤモンドエアサービス株式会社	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年8月21日	
	提案書等〆切 2013年9月20日	
	開札 2013年9月30日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	-	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は十分に実施されており、業務内容の特性上、履行可能な者が限定されざるを得ないために一者応札もやむを得ないと考えます。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成25年度)

法人名	独立行政法人国立環境研究所	
案件番号	45	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成25年度独立行政法人国立環境研究所受変電設備定期点検業務	
契約締結日	平成25年8月20日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社裕生	
入札経緯及び結果	入札公告 2013年7月29日	
	提案書等〆切 2013年8月14日	
	開札 2013年8月20日	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	仕様書作成マニュアルを作成し、入札排除条件等を見直すよう職員に周知した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	応札者が準備期間を含め、十分な業務実施期間が確保できるよう努めた。
③公告期間の見直し	○	公告期間を一般競争契約で20日間以上、企画競争及び総合評価で30日以上確保するよう努めた。
④公告周知方法の改善	○	入札公告を構内掲示及び当研究所HPで公表した。
⑤電子入札システムの導入	×	検討の結果、導入を見合わせることにした。
⑥業者等からの聴き取り	○	仕様書ダウンロード者に入札不参加の理由を聴取した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札・応募の改善については、仕様書内容の検討、参加要件の緩和、入札公告の周知の多様化等についての実施及び検討を行った。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札・応募の改善取組は十分に実施されており、業務内容の特性上、履行可能な者が限定されざるを得ないために一者応札もやむを得ないと考える。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続きこれまでの取組を実施する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
小林 保弘、沢田 治雄、中川 明、野村 豊弘、渡辺 美代子(五十音順)		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。